

府南支部

支部理事：村井 真由美

1. 活動方針及び活動目標

- | |
|--------------------------------|
| 1) 地域包括ケア事業のネットワーク推進 |
| 2) 災害ネットワークの構築の取り組み（地域防災・病院防災） |

2. 活動内容

実施項目 【開催場所】	内 容	開催回数	参加者
支部役員会/ 施設代表者会議 【城山病院】	支部活動協議・理事会、委員会報告・各施設からの相談、情報共有・感染ネットワーク、医療安全部会・イベント計画	9回	301名
南大阪看看連携の会	高齢者意思決定支援・ACP支援・がん終末期患者の意思決定支援等に関わる意見交換、事例紹介	5月9日 11月20日 2月19日	90名

3. 活動実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日 等	参加者
研修会 【城山病院】	災害看護・病院防災 そこまで来ている南海トラフ地震 ①自施設のBCPを考えよう ②アクションカードを作ってみよう ③災害時の病院運営を考えよう	5月30日 10月31日 1月30日	147名
「看護の日・看護週間」 事業 協力員派遣 【ナースングアート大阪】	「夏休みわくわくイベント♪看護のお仕事体験してみよう」AED体験・子どもBLS体験担当	8月3日	4名
みんなで話そう 看護の出前事業 【清教学園中学校】	「看護の仕事について、看護への道、看護技術体験」 講 師：城山病院 石原 一志氏	8月23日	15名
健康づくりフェア 【イオン藤井寺ショッピングセンター】	ナースセンターとコラボで取組む看護職員の確保と市民向け「健康づくり」イベント	10月5日	協力者 17名 来場者108名
大阪マラソン	救護班・メディカルランナー	2月24日	8名
【活動の概要】 施設代表者会議は対面を基本開催とした。看護師確保が厳しい状況が続く中、今年度も大阪府ナースセンター「就職相談会」と同日にイベント「健康づくりフェア」を同会場で開催した。イベントは啓発活動として健康維持をはじめ、ACP啓蒙を実施したが認知度が低いことに課題を見出すことができた。また、災害時ネットワークの構築に向けて年間を通して「災害看護・地域防災・病院防災」をテーマに研修会を実施。各施設のBCP・アクションカード等を見直す機会となり、有効な研修となった。			

4. 課題・その他

- | |
|------------------------------|
| 1) 超高齢者会における医療と介護の課題とACP普及活動 |
| 2) 看看連携から多職種連携強化 |